

問1 デジタル放送の大きな特徴として、視聴者がテレビ番組に対してクイズの答えを送ったり、意見を送ったりすることができる仕組みを何といいますか。

1. 一方通行                      2. ローカル放送                      3. 双方向                      4. 緊急特番

問2 テレビや新聞、インターネットなど、いろいろなメディアを使い分けることが大切な理由として、正しいものはどれですか。

1. テレビや新聞を使うことは、もう時代遅れだから                      2. どれか一つのメディアだけで、世の中のすべてのことがわかるから                      3. すべてのメディアは、インターネットがつながっていないと使えないから                      4. メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから

問3 インターネットでの情報発信において、私たちが「責任を持つ」とはどのようなことですか。

1. たくさんの人が見ているから、自分の意見を無理やり押し付けること                      2. 友達が書いた内容を、勝手に書き直して投稿すること                      3. インターネットで調べたことは、すべて正しい情報だと信じること                      4. 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること

問4 ニュース番組を作る仕事の中で、実際に現場へ出かけて事件や事故の様子を取材し、情報を集める役割はどれですか。

1. アナウンサー                      2. 番組編成責任者                      3. 記者                      4. 映像の編集責任者

問5 大きな災害が発生したとき、テレビ局は通常の番組を切り替えて、命を守るために重要な情報を伝える番組を放送します。これを何といいますか。

1. 教養番組                      2. バラエティ番組                      3. ドキュメンタリー番組                      4. 緊急特番

問6 宇宙にある機械を使って電波を送り、山の中や遠くの島など広い範囲に一度に情報を届ける放送を何といいますか。

1. 地上波放送                      2. インターネット放送                      3. 衛星放送                      4. デジタル放送

問7 インターネットで情報を発信するときに、特に気をつけるべきことは何ですか。

1. 一度出した情報は消すのがむずかしいこと                      2. インターネットでは買い物ができないこと                      3. 情報のやり取りに時間がかかること                      4. 世界中の人と交流ができないこと

問8 インターネットで見つけた情報を他の人に教えたり、広めたりするときに、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. その情報が面白いかどうか                      2. その情報を知っている人が多いかどうか                      3. その情報が正しいかどうか                      4. その情報が新しいかどうか

問9 映像がなく音声だけで情報を伝えるため、料理や運転など、ほかの作業をしながらでも耳から情報を得やすいメディアは何ですか。

1. 雑誌                      2. 新聞                      3. ラジオ                      4. テレビ

問10 災害の情報を集めるときに、最も大切にすべき態度はどれですか。

1. 一番早く流れた情報だけを信じる                      2. テレビの情報だけを信じる                      3. 一つの情報だけでなく、いくつかの情報も調べてから判断する                      4. 近所の人が言っていたことをそのまま信じる

問11 インターネットを使って自分の考えや写真などを公開するとき、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. 夜遅い時間に投稿すること                      2. できるだけ多くの人に反応をもらうこと                      3. 名前や住所などの個人情報を載せないこと                      4. できるだけ長い文章を投稿すること

問12 インターネットを使って調べ学習をするとき、一番大切なことは何ですか。

1. 一つのホームページだけを見てまとめる                      2. できるだけたくさんの情報を、確認せずにコピーする                      3. 最初に出てきた検索結果をそのまま書く                      4. 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する

問13 ニュース番組の制作過程において、「編集会議」ではどのようなことが行われますか。

1. 番組に出演する人のメイクや衣装を整える                      2. 現場へ行って出来事の様子を撮影する                      3. どのニュースを番組で取り上げるかを話し合う                      4. 撮影した映像をテレビで流す準備をする

問14 なぜ、ニュース番組などの情報は、一つだけでなく複数の新聞やテレビ局のものを見る必要があるのでしょうか。

1. すべてのニュースは必ず誰かによって作られているから                      2. 発信元によって内容が異なることがあるから                      3. テレビ局や新聞社の数が多いほうが楽しいから                      4. 一つのニュースだけでは内容が短すぎて分からないから

問15 ニュースや天気予報など、いろいろな情報をわたしたちに届けるための手段を何といいますか。

1. プログラム                      2. メディア                      3. デジタル機器                      4. ネットワーク

問16 テレビ番組を作るとき、視聴者が見やすい時間帯を考えたり、どのような内容の番組を流すかを決めたりする仕事をする人はだれですか。

1. アナウンサー                      2. 番組編成責任者                      3. カメラマン                      4. 記者

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 双方向	デジタル放送は情報を送るだけでなく、受け取る側からも情報を送り返すことができるため、このような名前で呼ばれています。これにより、視聴者は番組作りに参加できるようになりました。
問2	答え 4 メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから	メディアにはそれぞれ「映像で伝えるのが得意」「紙でじっくり読める」「リアルタイムで流せる」といった異なる特性があります。一つのメディアだけですべてを知ることは難しいため、目的に応じてメディアを選んで使うことが大切です。
問3	答え 4 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること	インターネットは多くの人がつながる場所であり、自分が何気なく投稿した言葉が、誰かを深く傷つけてしまったり、大きな誤解を生んだりすることがあります。小学生であっても、発信した内容に対して「自分の言葉に責任を持つ」という自覚を持つことが、情報社会で生きるために欠かせません。
問4	答え 3 記者	記者は現場へ行って、何が起きているのかを調べたり、関係者に話を聞いたりしてニュースの材料を集めるのが主な役割です。アナウンサーはスタジオで情報を読み上げ、番組編成責任者は番組の組み立てを考え、編集責任者は映像をつなぎ合わせる仕事を担当しています。
問5	答え 4 緊急特番	災害などの緊急時には、視聴者にいち早く正確な情報を届けることが最優先されます。そのため、予定していた番組を変更し、緊急特番として情報を伝えます。
問6	答え 3 衛星放送	宇宙にある人工衛星（じんこうえいせい）を使って電波を送る放送を「衛星放送」といいます。この方法を使うと、山の中や遠くの島など、ふつうの電波が届きにくい場所にも、一度に情報を届けることができます。
問7	答え 1 一度出した情報は消すのがむずかしいこと	一度インターネット上に文章や写真を公開すると、誰かがその情報をコピーしたり保存したりするため、あとから完全に消すことはとても困難です。そのため、情報を発信するときは、誰かを傷つけるような内容ではないか、後で困るようなことはないか、よく考えてから操作することが大切です。
問8	答え 3 その情報が正しいかどうか	インターネット上には、間違った情報や、誰かを傷つけるような情報が混ざっていることがあります。情報の信頼性を確認せずに不用意に拡散してしまうと、社会に大きな影響を与えたり、トラブルの原因になったりするため、必ず確かめることが大切です。
問9	答え 3 ラジオ	ラジオは音声だけで情報を伝えるメディアです。映像がないため目を使う必要がなく、料理や運転などの作業をしながらでも、耳から情報を得ることができるという特徴があります。
問10	答え 3 一つの情報だけでなく、いくつかの情報を調べてから判断する	メディアから流れる情報は、必ずしもすべてが正確とは限りません。間違った情報にまどわされないためには、一つの情報源だけでなく、複数の情報を確かめてから、何が正しいのかを自分で判断することがとても重要です。
問11	答え 3 名前や住所などの個人情報を載せないこと	インターネットに投稿した内容は世界中の誰でも見ることができるため、自分の住んでいる場所や名前などの「個人情報」が流出すると、思わぬ犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性があります。まずは自分の身を守るためのルールを意識することが大切です。
問12	答え 4 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する	インターネット上には、間違いや古い情報が含まれていることもあります。そのため、役所や公的機関が出しているページなど、情報の出所がはっきりしていて信頼できるものかどうかを確認することが、正しい情報を集めるための基本となります。
問13	答え 3 どのニュースを番組で取り上げるかを話し合う	編集会議は、取材で得た多くの情報の中から、今、視聴者に伝えるべき大切な内容を選ぶために行われます。この会議で決まった内容をもとに、映像の編集が進められます。
問14	答え 2 発信元によって内容が異なることがあるから	ニュースの発信元である新聞社やテレビ局によって、取り上げる内容や視点が異なることがあります。そのため、一つの情報をうのみにせず、いくつかの情報を比べながら冷静に判断することが、情報の正確さを見極めるために必要となります。
問15	答え 2 メディア	メディアとは、情報を受け手であるわたしたちに伝えるための手段や道具のことです。新聞やラジオ、テレビ、インターネットなどもすべてこのメディアに含まれます。
問16	答え 2 番組編成責任者	番組編成責任者は、たくさんの人がテレビを見る時間帯に合わせて、どのような順番で番組を放送するかを決定する大切な役割です。カメラマンは映像を撮る人、記者は情報を集める人、アナウンサーはニュースを伝える人と、それぞれ専門の役割分担があります。